

貸切バス初任運転者に対する安全運転の指導内容の公表

株式会社ティ・エイチ・エス

「旅客自動車運送事業運輸規則第 47 条の 7 第 1 項」の規定に基づき旅客自動車運送事業者が公表すべき輸送の安全にかかわる事項等」により、貸切バス運転者への初任教育(座学指導・実技指導)を次のとおり実施しており、報告すべき事項について公表します。

【 基本方針 】

弊社は貸切バス・乗合バスを兼務としておりますが運転実技等は貸切バスを基準として行います。又、初任運転者の適正・経験等をふまえて研修内容を決定し 実技教育を行っています。

＜教育期間＞

入社後、運転士としての選任までに10時間以上の座学と20時間以上の運転実技を実施する

＜座学指導担当者＞

統括運行管理者もしくは指導経験のある運行管理者(会社が指導適正を認めた者)

＜実技指導担当者＞

統括運行管理者・運行管理者・その他貸切乗務員(大型貸切バス運転経験 10 年以上の運転士で運転技術に優れ、会社が指導適正を認めた者)

＜実技使用車両の車種区分＞

大型貸切バス

＜座学指導＞ ※座学講習 10 時間以上

1. 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項及び、事業用自動車を運転する心構え
2. 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
3. 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項
4. 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
5. 安全性の向上を図るための装置(ASV)を備える貸切バスの適切な運転方法
6. ドライブレコーダー等を利用した映像教育(実技指導における実走行ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正)

＜実技指導＞ ※運転実技 20 時間以上

1. 車両の構造や特性に合わせた運転操作
2. 交通状況に合わせた運転操作
3. 危険予測および回避方法
4. 適切な右左折方法
5. 市街地での適切な運転操作
6. 坂道(上り・下り)での適切な運転操作
7. 隘路での適切な運転操作
8. 高速道路教習

＜実施ルート＞

栃木県内及び隣接する茨城県、群馬県、埼玉県

1. 本社営業所 ⇄ 筑西市 グランテラス筑西(国道 50 号、小山市街地走行 及び一般道使用)
2. 本社営業所 ⇄ 茨城県 大洗方面(国道 354 号、国道 4 号、国道 50 号、北関東自動車道、東水戸道路を使用、但し全て一般道を使用する場合有り)
3. 本社営業所 ⇄ 日光戦場ヶ原方面(栃木市街地走行、東北自動車道、日光宇都宮道路 日光いろは坂 坂道・隘路研修)
4. 本社営業所 ⇄ 那須千本松牧場(栃木市街地走行、東北自動車道)
5. 本社営業所 ⇄ 太平山(坂道・隘路)研修
6. 本社営業所 ⇒ 栃木市内(県道 11 号)⇒佐野市葛生(国道 293 号)⇒中藤岡線(県道 282 号 坂道研修)⇒道の駅どまんなかたぬま⇒本社営業所
7. 本社営業所 ⇄ 群馬県板倉町 旧東洋大学裏側(クランク・隘路研修)

※上記ルートを主とするが、教育担当者が研修者の技量を考慮し、適正状況に応じてルートを選択、日中又は夜間のそれぞれ市街地、坂道(山間部)、隘路、高速道路、の走行を実施する。
又、可能な限り悪天走行(雨天等)、トンネル走行、踏切通過、高速道 SA のバス専用駐車場所への駐車も実施する。尚、日光いろは坂の実技研修はいろは坂未経験者及び辞退者には行わず、選任後必要に応じ改めて実施する。

＜指導記録＞

1. ドライブレコーダーによる運転記録映像をデータで保存する
2. 「貸切バス特別指導記録簿」による記録を保管する
※参考資料添付
3. 「添乗指導チェック表」による記録を保管する
※参考資料添付
4. 画像の解説付き「初任運転手に対する特別な指導報告書」を作成し保管する

以上

貸切バス(初任者・準初任者)特別指導記録簿

営業所名		運行管理者	印
実施年月日	年 月 日 から 年 月 日迄	指導時間	座学 時間(10時間以上)
			実技 時間(20時間以上)
実施場所	本社会議室	指導講師	座学 印
			実技 印

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座学(①から⑥合計10時間以上) ☐ 実技指導(20時間以上)

- ☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)
- ☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項(シートベルトの着用徹底等)
- ☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)
- ☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法
- ☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
- ☐ ⑦ 安全運転の実技(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導)※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

「初任運転者に対する指導・教育テキスト」「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」を教本として使用し、上記①～⑥の項目を ____日と____日の____日間にわたって指導した。(各____時間ずつ)。
指導後に各項目に沿った理解度の確認を行い、各運転者の理解度をチェックした。

⑦の実技指導は、____日から____日までの間の____日間を使い合計20時間、添乗指導を実施した。
実際に運行する可能性のある経路、高速道路・坂道・隘路・市街地において実走し、発進前の措置、安全な発進と停止、交差点通過、駐車車両の側方通過、ハンドル、ブレーキ操作等を指導、特に坂道でのペダル操作などを念入りに確認した。

又、乗客の事故はシートベルト非着用時に多発していることを強調し、発進前の乗客へのアナウンス等も指導。
子供等、小さな歩行者が死角に入って運転席から見落とす危険が多いので、バスの近くに人に想定した荷物を置き、頭を動かして確認して見ることも体験的に指導した。

個別に記録した「添乗指導チェック表」により判断基準が全て3点(概ね適切)以上であったが、極力5点満点に近づく様、実技後のドライブレコーダを確認しながら座学で指導を行った。

【配布資料】

- ・初任運転者に対する指導・教育テキスト
- ・自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル
- ・日常点検マニュアル

※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は3年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付

3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

その他指導者(実技)	その他指導者(実技)	その他指導者(座学)	受講者氏名
印	印	印	印

●添乗指導チェック表（貸切・乗合）

添乗指導実施日	年 月 日	指導対象運転者（ ） 使用車両NO（ ）
時 刻	: ~ :	添乗指導者1（ ） 添乗指導者2（ ）
※ 初任教育中はお客車を乗車させての実技教育は不可 ※ お客車が乗車しているとの想定で実技訓練を実施すること ※ 黒字:乗合・貸切共通、青字:乗合、赤字:貸切 ※ 判定基準 1: 不適切 2: やや不適切 3: おおむね適切 4: 適切 5: きわめて適切 ※「安全な運転を行えるとの判断目安」全てが3点以上であること。		
指 導 項 目	判 定	チェックポイント
1. 服装等	1 2 3 4 5	制服(Yシャツ)を着用しているか
	1 2 3 4 5	制服・ズボン等に汚れはないか
	1 2 3 4 5	華美な装飾品を身に付けてないか(ピアス・ブレスレット等)
2. 運行前	①運行前点検	1 2 3 4 5 適切に運行前点検を実施しているか
	②点呼	1 2 3 4 5 点呼で正しく受け答えができていないか
	③運行表	1 2 3 4 5 運行表の内容を理解しているか
	③運行指示書	1 2 3 4 5 運行指示書の内容を理解しているか
3. 発車前	①乗車前	1 2 3 4 5 車両周囲の安全を確認しているか
	②座席等の調整	1 2 3 4 5 座席の位置やミラー類を正しく調整しているか
	③運転姿勢	1 2 3 4 5 正しい運転姿勢が出来ているか
	④シートベルト	1 2 3 4 5 シートベルトを正しく着用しているか
	⑤車内の安全確認 (想定し確認する)	1 2 3 4 5 乗客が着席しているか
		1 2 3 4 5 乗客のシートベルト着用を確認しているか
		1 2 3 4 5 乗客の人数確認をしているか
⑥車外の安全確認	1 2 3 4 5 後方から車が来っていないか	
4. 発進時 (バス停)	①合図	1 2 3 4 5 発進前にウinkerを出しているか
	②安全確認	1 2 3 4 5 周囲の安全確認をしているか
	③急な発信	1 2 3 4 5 急発進をしていないか
	④ギアの選択	1 2 3 4 5 エンストやノッキングをしていないか
4. 発進時	①始動	1 2 3 4 5 ハンドルを握ってエンジンをかけているか
	②合図	1 2 3 4 5 発進前にウinkerを出しているか
	③安全確認	1 2 3 4 5 周囲の安全確認をしているか
	④急な発信	1 2 3 4 5 急発進をしていないか
	⑤ギアの選択	1 2 3 4 5 エンストやノッキングをしていないか
5. 走行時	①駐車車両の側方通過	1 2 3 4 5 手前でキッチリとスピードを落としているか
		1 2 3 4 5 センターラインをはみ出すときウinkerを出しているか
		1 2 3 4 5 安全な側方間隔を取っているか
	②運転スピード	1 2 3 4 5 法定速度を守っているか
	③車間距離	1 2 3 4 5 車間距離が短くないか
	④歩行者・自転車	1 2 3 4 5 歩行者や自転車との側方間隔が十分か
	⑤車線変更時	1 2 3 4 5 合図をしているか
	⑥一時停止	1 2 3 4 5 完全にタイヤが止まっているか
	⑦信号	1 2 3 4 5 黄色信号で進入していないか
	⑧信号のない横断歩道	1 2 3 4 5 横断歩道手前で安全確認をしているか
		1 2 3 4 5 歩行者・自転車を認知した場合に一旦停止をして歩行者・自転車を横断させているか
	⑨ハンドル操作	1 2 3 4 5 片手でハンドルをもっていないか
		1 2 3 4 5 ハンドルを手ひらで押さえて回していないか
		1 2 3 4 5 内掛けハンドルをしていないか
	⑩クラッチ操作	1 2 3 4 5 クラッチの合わせ方が荒くないか
		1 2 3 4 5 半クラッチを使用していないか
		1 2 3 4 5 クラッチのペダルに不必要に足をのせていないか
	⑪ブレーキ	1 2 3 4 5 必要以上にブレーキを踏んでいないか
		1 2 3 4 5 急ブレーキが不必要におこなわれていないか
		1 2 3 4 5 ブレーキ操作が遅くないか
1 2 3 4 5 ブレーキ操作が不必要に早くないか		
1 2 3 4 5 エンジンブレーキを使用しているか		
⑫カーブ	1 2 3 4 5 カーブ走行時のハンドル操作は適切か	
	1 2 3 4 5 カーブの手前で減速しているか	

指 導 項 目		判 定					チェックポイント
6. 交差点	①交差点進入時	1	2	3	4	5	原則として黄色信号で停止しているか
		1	2	3	4	5	交差点の手前で減速しているか
	②交差点右左折時	1	2	3	4	5	30m手前でウインカーを出しているか
		1	2	3	4	5	左後方、右後方の安全確認をしているか
		1	2	3	4	5	右左折時の軌道は適切か
		1	2	3	4	5	リア・オーバーハングに注意しているか
		1	2	3	4	5	十分に徐行しているか
		1	2	3	4	5	曲がった先の横断歩道の手前で一旦停止しているか
7. 停車時	①停車	1	2	3	4	5	早めブレーキ操作をしているか
		1	2	3	4	5	滑らかな停車をしているか
	②停車位置	1	2	3	4	5	道路に平行に駐車しているか
		1	2	3	4	5	道路又は停車枠内に平行に駐車しているか
	③ドア開閉	1	2	3	4	5	車が止まる前にドアを開けていないか
		1	2	3	4	5	周囲の安全を確認してドアを開閉しているか
	④乗降客への配慮	1	2	3	4	5	乗客がステップから上がる前にドアを閉めていないか
		1	2	3	4	5	急いで乗ろうとしている乗客を確認しているか
8. 後退	①安全確認	1	2	3	4	5	後退する前に安全確認をしているか
		1	2	3	4	5	サイドミラーでの確認は適切か
		1	2	3	4	5	窓を開けて目視で確認しているか
		1	2	3	4	5	最徐行で後退しているか
9. 踏切通過時	①手前	1	2	3	4	5	一旦停止し、左右の安全確認をしているか
		1	2	3	4	5	警報機が鳴っているのに進入していないか
		1	2	3	4	5	窓を開けて音を聞いているか
		1	2	3	4	5	前方の進入スペースを確認しているか
	②通過中	1	2	3	4	5	踏切内で変速をしていないか
10. 高速道路		1	2	3	4	5	本線への合流はスムーズにできているか
		1	2	3	4	5	交通の流れに合わせた運行ができているか
		1	2	3	4	5	高速運行の際に適した運転がされているか(速度超過をしていないか)
		1	2	3	4	5	車線変更を繰り返していないか
11. その他		1	2	3	4	5	乗務後点呼時に正しく運行状況の報告をしているか
		1	2	3	4	5	適正診断の結果を理解した運転になっているか
		1	2	3	4	5	適正診断に指摘された箇所に改善がみられるか
12. 夜間走行（研修を行った場足）		1	2	3	4	5	早めのライト点灯を行ったか
		1	2	3	4	5	ハイビームを適切に使用できているか
		1	2	3	4	5	通常より速度を落として走行しているか
		1	2	3	4	5	通常より車間距離をあけているか
		1	2	3	4	5	ヘッドライトの照射範囲に応じた速度で走行しているか
13. 雨天(研修を行った場合)		1	2	3	4	5	通常より速度を落として走行しているか
		1	2	3	4	5	通常より車間距離をあけているか
		1	2	3	4	5	歩行者や自転車に配慮した運転をしているか
		1	2	3	4	5	水たまり等の通過時、減速しているか
14. 降雪・積雪(研修を行った場合)		1	2	3	4	5	通常より速度を落として走行しているか
		1	2	3	4	5	通常より車間距離をあけているか
		1	2	3	4	5	タイヤチェーンは適切に装着しているか
		1	2	3	4	5	早めのブレーキ操作をしているか
		1	2	3	4	5	スリップの原因となる急ハンドルや急ブレーキをしていないか
		1	2	3	4	5	歩行者や自転車の側方通過時に、速度を落とし間隔を十分にとっているか
		1	2	3	4	5	交差点や信号手前で早めに減速しているか
		1	2	3	4	5	路面凍結の恐れがある場所では、より減速しているか

初任運転者に対する特別な指導報告書（実技・座学）

令和8年4月7日～4月10日

対象者：

指導員：

作成：2026/04/13

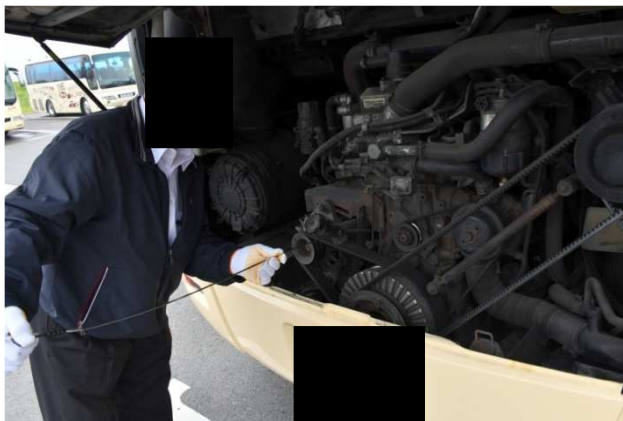
安全運転の実技 必須項目（◎：高速道路・坂道・隘路・市街）・他



研修使用車両



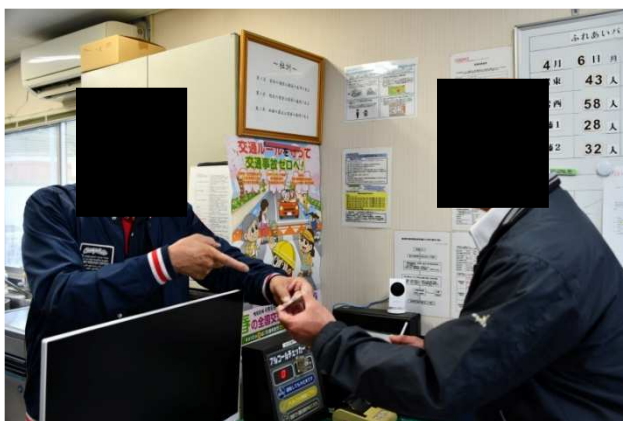
足回り点検



エンジンオイル点検



ファンベルト点検



点呼・免許証確認



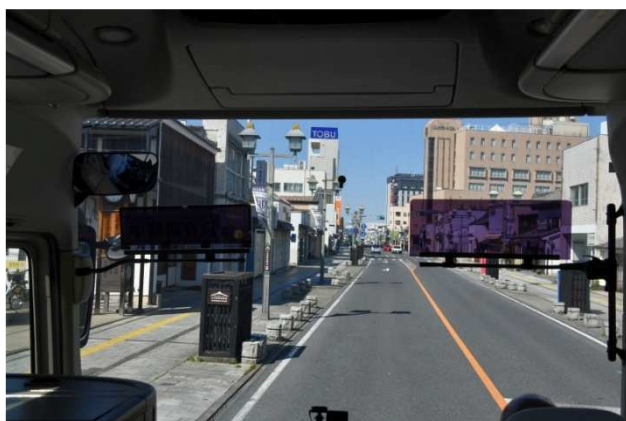
点呼・アルコール検査



点呼・アルコール検査結果確認



◎市街地走行（小山市内）



◎市街地走行（栃木市内）



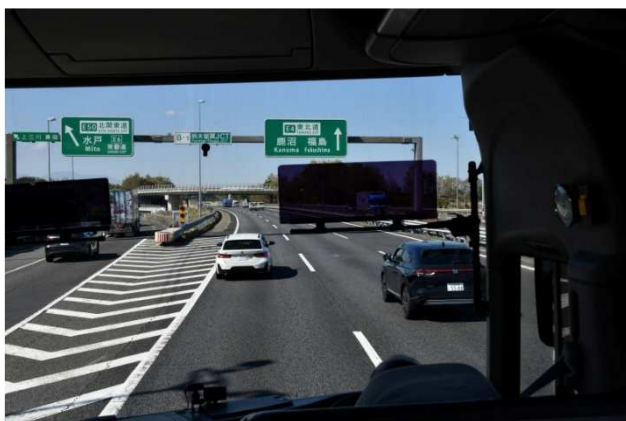
◎高速走行（北関東自動車道）



◎高速走行トンネル走行（北関東自動車道）



◎高速走行（東北自動車道）



◎高速走行（割込み車両 高齢者 BMW）



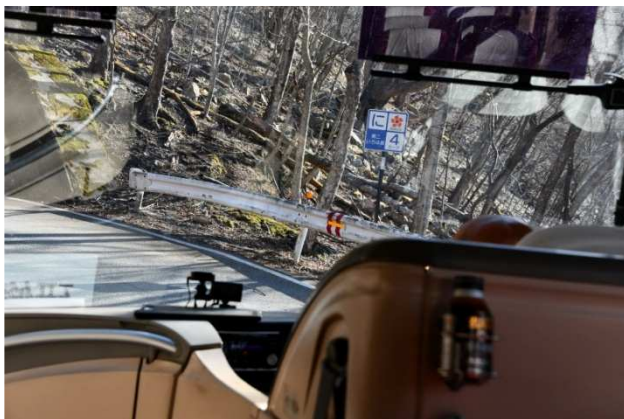
雨天走行（国道 50 号バイパス）



◎坂道走行（日光いろは坂上り）



◎坂道走行（日光いろは坂上り）



◎隘路走行・坂道（日光いろは坂上り）



◎隘路走行・坂道（日光いろは坂下り）



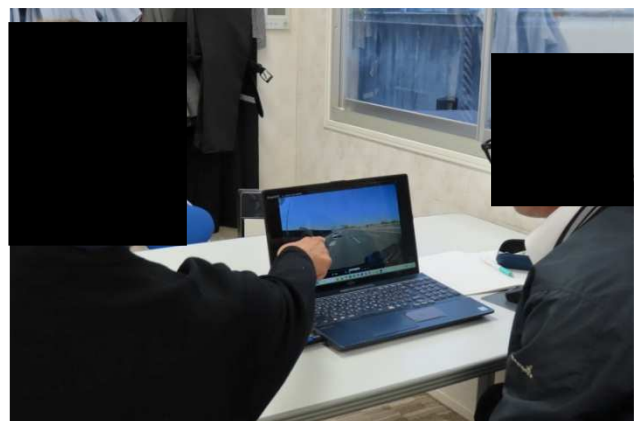
◎隘路走行・坂道（日光いろは坂下り）



◎隘路走行・坂道（日光いろは坂下り）



夜間走行（東北自動車道）



座学（帰庫後、実走行のドラレコ確認指導研修）